

ふれあい

おやま社協だより
2020.9月号 No.202

発行：小山市社会福祉協議会 小山市大字神鳥谷931番地3
TEL 0285-22-9501 / FAX 0285-22-2940
【メールアドレス】d-syakyo@city.oyama.tochigi.jp
編集：広報委員会 / 印刷：大星印刷株式会社



サマーボランティアスクール

秋の講座も
募集中です

詳細は6ページに



※新型コロナウイルス
感染拡大防止のため、
中止になる場合があ
ります。



- 小学生親子サマーボランティアスクール、共同募金ご協力をお願い 2
- 誌面で出前講座「楽しくわかる終活講座」～終活の基本編～ 3
- 令和元年度 社協活動報告・決算報告 4
- どんぐり基金・善意銀行寄付者報告 5
- 1day親子防災キャンプ参加者募集、ボランティアセンター通信 6
- ふくしの標語コンクール作品募集、嘱託職員・登録ヘルパー募集 7
- 地域ふれあい・支え合い② 8

小学生親子サマーボランティアスクール

令和2年8月2日・健康医療介護総合支援センター

小山市社会福祉協議会では、市内の小・義務教育学4年生～6年生を対象に、サマーボランティアスクールを開講いたしました。今回は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応を行いながらの実施となりました。盲導犬に関する講話や体験歩行と点字の手打ち体験を通して、親子で一緒に福祉を考えるきっかけとなりました。



テーマ「視覚障がいを考える」



●盲導犬と歩いてみよう!!

(協力:東日本盲導犬協会)

視覚障がいや盲導犬のお仕事について勉強した後は、盲導(PR)犬のイチゴ・シェルビー・イリスと一緒にコースを歩きました。



●点字を打ってみよう!!

(協力:小山点字会)

点字の打ち方や読み方を教わり、自分や家族、お友達の名前を手打ちしました。



●終わりの会

体験が終わった後は、身近なところにある福祉について学んだ子どもたちへ「ふくしまスター認定証」が授与されました。



みんなが考えた「やさしい行動」(学習シートより)

- ・こまっている人がいたら「どうしましたか?」と声をかける
- ・白杖をもっている人がいたら手引きをする
- ・点字ブロックの上に物をおかない
- ・分からないときやこまったときは、おたがい助け合う

(※原文)



10月1日～
12月末迄

共同募金(赤い羽根・歳末たすけあい)にご協力をお願いいたします!

共同募金は、小山市内、また栃木県内の地域の皆様の福祉活動を推進するために使われています!

共同募金は、
こんなところで
活用されています!



小山市内の福祉のために

- 自治会管理の児童遊び場整備事業
- 小中学校での福祉教育推進
- ボランティア活動の支援・育成
- 当事者団体への支援 など



栃木県内全域の福祉のために

- 栃木県内の民間福祉施設・福祉団体からの申請を受け、審査後に配分。施設の利用者の皆様のために役立てられています!



災害時の支援のために

- 災害時には災害ボランティアセンターの設置・運営などに役立てられています!



募集方法 戸別募金、法人・篤志募金、学校募金等を通じて御協力をお願いします。

募集期間 令和2年10月1日～12月末まで ※詳細はHPよりご確認ください。 <http://www.akaihane.or.jp/>

～誌面で～ 出前講座

「楽しくわかる終活講座」 ～終活の基本編～



社会福祉協議会の出前講座は、市民の皆さまから多くのお申込みをいただき、平成30年度は28回（受講者642名）、令和元年度は23回（受講者677名）実施いたしました。あらためて聴いてくださった皆さまに心から感謝申し上げます。ありがとうございます。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため未だ実施できておらず、とても残念に思っています。

そこで今回は、社協だより『ふれあい』を活用して、昨年度一番多くお申込みいただきました「楽しくわかる終活講座」の中から、終活への取組みを進めるにあたっての基本的なことについてお話しいたします。

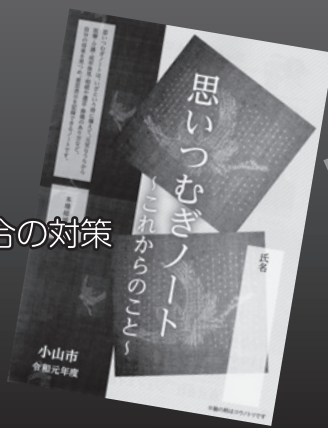
終活とは、ご存じのとおり「人生の終わりのための活動」で、人生の最期を理想的なものとするための事前準備のことです。つまり、終活とは“死ぬときに後悔しないための準備”なのですが、人生の最期を考え、準備するだけではありません。

人生の終焉を考えることを通して、これまでの人生を振り返り、今を、これからを、よりよく自分らしく生きていくことが、終活の本来の目的なのです。

では、終活とは具体的にどのようなことに取り組む必要があるのでしょうか。

終活の内容

- ★ 不要なモノの整理・処分
- ★ エンディングノートの作成
- ★ 終末期医療や延命治療に関する意思表示
- ★ 介護や施設に関する情報収集
- ★ 成年後見制度など判断能力が低下した場合の対策
- ★ 遺影の準備
- ★ 葬儀や供養に関する意思表示
- ★ 遺言書の作成
- ★ 家族との絆や思い出作りの計画
- ★ やりたいことリストの作成 など



このように終活の内容は盛りだくさんです。でも、全てに取り組まなくて大丈夫ですので、やりたいことや興味のあることから取り組んでいただきたいと思います。



出前講座のアンケートを見ると、70歳代、80歳代の方でも“自分にはまだ早い”という方が決して少なくありませんが、終活には「気力」「体力」「判断力」が必要ですので、元気なうちに取掛かることをお勧めします。

まずは不要なモノの整理・処分から始めて、家も心もスッキリしましょう！

※今後の出前講座は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催できない場合がございます。

令和元年度 社協活動報告・決算報告

事業（活動）報告

1. 地域福祉の意識づくり・ひとづくり

- ・社協だより「ふれあい」の発行
(6・9・12・3月の年4回全戸配布)
- ・ホームページ、フェイスブックによる情報提供
- ・共に生きるまちづくりフォーラム
～第6回小山市社会福祉大会～の開催(※)
- ・第6回「ふくし」の標語コンクールの開催(応募総数1,934点)
- ・市民リフレッシュ講座の開催(※)
- ・市内学校への福祉活動補助事業、福祉教育講師派遣
(市内31校、講師派遣延110人)
- ・小学生(親子)、中学生・高校生サマーボランティアスクールの開講
- ・ボランティア養成講座の開講(5講座・41人)
- ・ボランティアセンター事業
(30団体 1,465人、おやまお助け隊登録45人)

2. 地域で支え合うしくみづくり

- ・地区社協活動の推進(8地区4支部)
- ・生活支援体制整備事業
- ・おもちゃ図書館の開設(利用者延612人、協力ボランティア延110人)
- ・児童遊び場整備事業(1件)
- ・シニアライフアップ講座の開講(5講座、94人)
- ・シニアライフアップサークルの支援(6サークル、158人)
- ・ひとり暮らし高齢者友愛訪問事業(27ヶ所、136人)
- ・心配ごと相談事業の推進(120件)
- ・暮らしのなんでも相談(相談者149人、延251回)
- ・緊急生活一時資金貸付(40件)、生活福祉資金貸付(4件)
- ・緊急食料等支援事業(109世帯、延143回)
- ・どんぐり基金を利用した子どもの貧困対策事業(9世帯)
- ・低所得世帯入学児童への援助
- ・歳末見舞金の配布(777世帯、2,055人)
- ・災害見舞金の支給(7世帯)
- ・認可外保育施設への助成事業(11施設、児童166人)

- ・ひとり親家庭支援事業(ケーキづくり)
- ・「声の広報」の発行(約20人)
- ・小山市こども発達支援センター「たんぼぼ園」事業
(児童発達支援・放課後等デイサービス)
- ・相談支援事業所「さくら」
- ・日常生活自立支援事業(あすてらす おやま)
(年度末利用者数100人、支援件数2,131件)
- ・成年後見制度利用支援事業(延相談件数183件)
- ・市民後見推進事業(思いつむぎノート配布1,350冊、
権利擁護あんしんサポートブック配布900冊、
出前講座の開催、市民後見推進講座の開催)
- ・法人後見事業(累計受任件数4件)
- ・基幹型/高齢者サポートセンター小山総合事業
(総合相談、介護予防支援)
- ・ホームヘルプサービス事業
- ・小山市在宅介護支援センター事業
- ・在宅ねたきり老人等紙おむつ券給付事業(1,028人)
- ・善意銀行の運営(預託46件、払出52件)
- ・社協会員の募集(会員数30,850人)
- ・共同募金運動の推進
- ・どんぐり基金(小山市地域福祉振興基金)の造成

3. 安全で安心して暮らせるまちづくり

- ・車椅子貸出し(延149人)、
車椅子移送車貸出し(73人 延104日)
- ・生活支援担い手養成講習会の開催(2回)
- ・台風第19号災害における災害ボランティアセンターの設置・運営
- ・1day親子防災キャンプの開催

4. 地域に根づいた法人の運営・その他

- ・理事会・評議員会・委員会の開催
- ・日本赤十字社事業の推進

(※) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました

決算報告

収入の部 (単位: 円)		支出の部 (単位: 円)	
■事業活動による収入	225,403,960	■事業活動による支出	257,188,770
① 会費収入	11,264,250	① 法人運営	92,113,241
② 寄付金収入(どんぐり基金)	3,338,203	② 企画広報事業	175,646
③ 補助金収入(市より法人運営補助)	55,705,202	③ 地区社協事業	5,669,434
④ 受託金収入(市・栃木県他受託金)	61,770,850	④ ボランティアセンター事業	1,135,962
⑤ 貸付事業収入	431,000	⑤ 心配ごと相談事業	1,258,941
⑥ 事業収入(あすてらす おやま利用料、広告料)	2,406,500	⑥ 高齢者生きがい事業	55,252
⑦ 介護保険事業収入	29,727,577	⑦ おもちゃ図書館運営事業	102,235
⑧ 障害福祉サービス等事業収入	50,609,818	⑧ どんぐり基金事業	7,071,470
⑨ 受取利息配当金収入	1,474,172	⑨ 共同募金事業	14,773,898
⑩ その他の収入	8,676,388	⑩ 緊急生活一時資金貸付事業	373,567
■施設整備等による収入	450,000	⑪ 生活福祉資金貸付事務事業	1,642,166
■その他の活動による収入	32,786,255	⑫ 福祉サービス利用援助事業	17,483,982
■前年度繰越金	75,257,005	⑬ 成年後見相談事業	2,331,601
収入合計	333,897,220	⑭ 法人後見相談事業	55,535
		⑮ 訪問介護事業	22,418,968
		⑯ 在宅介護支援センター事業	5,638,675
		⑰ こども発達支援センター	39,914,889
		⑱ 地域包括支援センター	40,430,040
		⑲ 第1層運営事業	4,495,759
		⑳ 第2層運営事業	47,509
		■施設整備等による支出	143,000
		■その他の活動による支出	6,568,103
		支出合計	263,899,873

*事業（活動）報告・決算報告の詳細は、
社協ホームページでご覧になれます。
(<http://oyama-syakyo.or.jp/>)

どんぐり基金寄付者 (敬称略)

あなたのまごころありがとう!!

(令和2年4月1日～令和2年6月30日) ※6月30日現在

どんぐり基金の累計額は **434,580,734円**

どんぐり基金の現在額は **381,253,029円**

※累計額と現在額の差異は、市民の皆さんへの還元事業に使われています。



マスクの製作

子育て支援マスク製作チーム
SYA (さや)

10,000円

写真紹介外寄付者

ストレッチ体操教室

匿名 2,261円

匿名 100,000円

小山市民生委員児童委員協議会

287,000円

社会福祉法人愛和会

通所介護事業所スーパードイ

みらい

株式会社峯翔不動産

470円

青木徳久 (迫間田)

60,000円

匿名 (扶桑市営住宅)

21,892円

匿名 (扶桑市営住宅)

10,000円

作道義明 (神鳥谷)

100,000円

昭和電工ユニオン小山支部

88,080円

株式会社マルエツ

50,000円

株式会社トチネン

300,000円



善意銀行寄付者

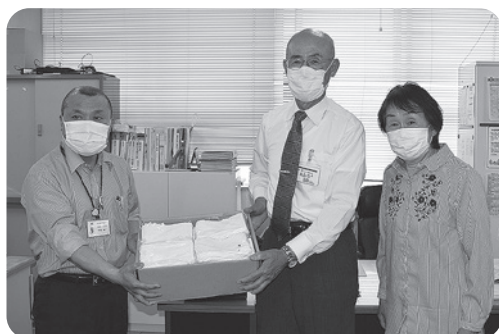
(R2年4月1日～R2年6月30日)

株式会社デンソーテン

マスク 6,000枚



小山市シルバー人材センター
女性委員会
手作りマスク200枚



写真紹介外寄付者

橋本利一 ちとせ竜一

匿名 衣類多数

匿名 衣類多数

酒寄和美 衣類多数

濱野光夫 消毒液多数

千葉勝雄 米 60kg

寒川地区小山支援助隊

米 110kg

匿名 マスク多数

田部井千恵 田部井瑤

玄米 30kg・その他食料品・日用品・衣類多数

匿名 米 30kg

匿名 米 30kg

稲葉清志 紙おむつ等多数

匿名 紙おむつ等多数

匿名 米 30kg

匿名 米 30kg

栃木県退職公務員連盟

小山支部 タオル 250本

匿名 衣類多数

社協だより6月号での寄付物品の募集に対し、多くの方からお米やマスクの寄付をいただきました。生活困窮状態にある方や困難を抱える方を対象に、支援に活用させていただきます。ご協力、ありがとうございました。

令和元年度どんぐり基金

使途報告

どんぐり基金としてお寄せいただいた寄付金は、地域福祉振興基金として積み立て、左記のような事業に活用させていただいております。

ボランティア団体への補助

553,000円



在宅寝たきり老人等への紙おむつ給付券の支給

5,160,000円



子どもの貧困対策等

120,000円



1day親子防災キャンプ

～“智慧”と“工夫”で災害に立ち向かえ～

親子でチャレンジする体験型防災キャンプを通し、身近にあるものを工夫することでできる防災グッズや、家庭でも実践でき、普段から活用できる防災調理や非常持ち出し品について考えます。

- 日時 令和2年11月14日(土) 10時～15時
- 会場 健康医療介護総合支援センター 研修室
- 講師 (株)野村防災
- 申込 9月1日(火)～9月30日(水)
申込み用紙は当会HPからダウンロード可
- 対象 市内在住の小学生親子20組(40名)
※応募者多数の場合は、抽選のうえ結果を郵送いたします

◆申込・問合せ 〒323-0827 小山市大字神鳥谷931番地3
小山市社会福祉協議会 ☎22-9501
8:30～17:15(土・日・祝日は除く)

心配ごと相談

市内在住の方対象

■弁護士相談(要予約)

第2・4火曜日 10時～12時
(心配ごと相談員が同席します)

■一般相談

第1・3・5火曜日 10時～15時
第2・4火曜日 13時～15時

■電話相談

第1・3・5火曜日 10時～15時

◆場所 市役所神鳥谷庁舎 心配ごと相談室
◆申込 小山市社会福祉協議会 ☎22-9501

ボランティアセンター通信

社協ボランティア講座 受講者募集

下記の講座について、受講生の募集を行ないます。興味のある方、ボランティア活動をしてみたい方は、ぜひお申し込みください! (会場:保健福祉センター)

■音訳ボランティア養成初級講座(全15回)

期間 11月17日～3月23日 毎週火曜日

時間 午前10時～12時

講師 郭公の会

■要約筆記入門講座(全5回)

期間 11月10日～12月8日 毎週火曜日

時間 午後6時45分～8時45分

講師 おやまOHP

ボランティアガイドが完成しました

ボランティア活動を始める際の心構えや楽しさをお伝えする1冊となっております! ボランティア活動を始めてみたい方、自分の活動に仲間を誘いたい方など、希望の方にお渡しいたしますので、お気軽にご連絡下さい。



◆問合せ

小山市社会福祉協議会 電話 22-9501

社会福祉法人
丹緑会

特別養護
老人ホーム

栗林荘

温故知新 ～あなたという時代との出会い～



▲手作りの盆栽ケーキ

Happy birthday



▲プレゼントの盆栽

盆栽好きの
おじいちゃんの
91才の誕生日



お待ちしております
あります。

〒323-0818 小山市大字塚崎463番地1
☎0285-27-1582(代)
FAX 0285-27-1583

在宅介護支援センター栗林荘 ☎0285-27-1554
介護で困っている事、分からない事、何でも相談してください
介護保険の申請も行います

豊かな福祉の
実現を目指して



社会福祉法人 洗心会

法人本部 0285-25-2817

あなたのために 地域のために 様々なサービスを提供しています。

カフェレストラン Bee House



- 住所 小山市犬塚7-20-2
- 電話番号 0285-31-3000
- 営業時間 10時～21時30分
(ラストオーダー21時)
- 定休日 毎週火曜日

自家採取した天然100%のハチミツ(小山市産)が、たっぷり味わえるお店「Bee House」ハチミツを使ったパンケーキやドレッシングやヨーグルトドリンクなど、ハチミツを思う存分、味わってみてください。季節に応じた料理「フェアメニューセット」1,390円(税抜)をはじめ、自家製の野菜やブルーベリーを使用した食事をご用意しています。みなさまのご来店を心よりお待ちしております。



出井敷地内にクリニック、各種障がい者事業所・各種老人福祉施設・保育所併設。福祉のことならなんでも相談してください。

令和2年度“ふくし”の標語コンクール 作品募集!!

福祉への理解や啓発を進めるために、福祉やボランティアに関する標語を募集します。皆さんの身の回りにあった出来事や体験を通じて感じた思いを、5・7・5で表現してください。

- 応募期間 9月9日(水)～10月21日(水) (消印有効)
- 応募対象 市内在住の4年生以上の方 (市内の高等学校に通う生徒は市内在住でなくても可)
- 応募方法 所定の応募用紙に記入の上、下記まで持参、または郵送(1人1点まで)
※応募用紙は市内各学校に配布するほか、当会HPからもダウンロードできます
- 表彰 小学生・中学生・一般の各部門から、最優秀賞1点、優秀賞3点をそれぞれ選出
最優秀賞…賞状・商品(5,000円相当) 優秀賞…賞状・商品(2,000円相当)



令和元年度
最優秀賞作品
(敬称略)

小学生の部 いろいろな ちがいをみとめ いきていく (古橋 一華)
中学生の部 差し伸べる その手が福祉の 第一歩 (大橋 碧)
一般の部 みはなさず 深入りせずの 助け合い!! (中田 フミ)

応募・問合せ
〒323-0827
小山市神鳥谷931番地3
小山市社会福祉協議会
☎22-9501

～やりがいのある仕事です～

登録ホームヘルパー募集!!

訪問介護事業を行う登録ヘルパーを次の条件で募集します。

- 業務 利用者の身体介護、家事支援などの介護サービス
- 資格 介護福祉士またはホームヘルパー研修2級以上の資格を持つ経験者
※自動車運転免許、自家用車の所有は必須(傷害保険及び賠償保険に加入有)
- 賃金待遇 時給 1,200円以上(生活支援)
時給 1,500円以上(身体介護)
(当会の登録ヘルパー就業規則に基づく)
- 勤務時間 午前6時から午後10時
(時間相談可、週2～3時間OK)
- 勤務地 小山市内



申込・問合せ 小山市社会福祉協議会 ☎22-9503

嘱託職員募集

資格を活かして一緒に働いてみませんか

- 業務 ①児童発達支援・放課後等デイサービスでのお仕事
②高齢者サポートセンターでの高齢者の総合相談等
- 資格 ①保育士、幼稚園教諭免許、教職免許
②社会福祉士、社会福祉主事、看護師、主任介護支援専門員
- 賃金 ①②普通自動車免許(AT限定可)
①165,600円～+(交通費支給)
当会規定の昇給あり
②175,600円～187,000円+(交通費)
- 待遇 社会保険完備、車通勤可
- 勤務時間 8:30～17:15 (休日:土、日、祝)
- 勤務場所 ①小山市こども発達支援センターたんぼぼ園
②高齢者サポートセンター小山総合



申込・問合せ 小山市社会福祉協議会 ☎22-9503

〔広告〕

社会福祉法人
薫風会

ふ じ み そ う
富士見荘



気分転換にお花を飾りました



105歳になりました

提供可能サービス ・特別養護老人ホーム・デイサービスセンター
・ショートステイ ・居宅介護支援事業所

〒323-0063 栃木県小山市大字上石塚15番地

TEL 0285-38-3232 FAX 0285-38-2138

はつだのさとふじみそう

初田郷富士見荘

提供可能サービス ・小規模特別養護老人ホーム
・小規模多機能型居宅介護事業所

〒323-0068 栃木県小山市大字下初田537番地2

TEL 0285-33-3223 FAX 0285-33-3177

社会福祉法人
小山清風会



特別養護老人ホーム

しょうじ苑 星座の森



大沼公園 紫陽花を見に行きました。



入居のお問い合わせは、しょうじ苑下記TELまでお願いいたします。

関連
サービス

特別養護老人ホームしょうじ苑
デイサービスセンターコスモス
ショートステイデイサービス(ラ・ポール・エブリディ)
居宅介護支援事業所、ホームヘルプサービス
ケアハウス(軽費老人ホーム)、小山市地域包括支援センター

〒323-0806 小山市中久喜1273-1

代表 ☎(0285) 23-1008

FAX (0285) 23-1698



地域ふれあい ・支え合い②

今だからこそ必要な 新たな親孝行・ ご近所付き合い!?

新しい生活様式で生活しなければならぬ今、特に、高齢になった親と離れて暮らしていると、どうしているかととても心配ですね。

そんなふるさとを離れて暮らしているひとりの息子さんが、同じようにふるさとを離れ、親を心配している幼なじみに呼びかけ、ご近所の直売所に食材の配達と見守りをお願いして、地域がつながっている一コマです。

外出がままならない時、こんなつながり方も必要ではないでしょうか。

出典：発行元「つながりを切らない」情報・交流ネットワーク(CLC) 週刊マンガ「つながる通信」第3号 絵と文(ご近所福祉クリエイター 酒井保)

社会福祉法人 厚生会

穂の香苑



七夕の食事風景

カルタを行いました



穂の香苑の提供可能なサービス

- ◆施設サービス◆
特別養護老人ホーム
- ◆在宅サービス◆
デイサービス、ショートステイ、ホームヘルプサービス、
居宅介護支援、地域包括支援センター間々田、ほのかさるん

栃木県小山市大字間々田1442 TEL (0285) 45-1156

社会福祉法人 きのぬの里 くすの木会



オレンジカフェ 地域の人が集い語り合う楽しいサロン(月2~3回開催)

くすの木会がお届けできるサービス

- 施設サービス▶ 特別養護老人ホーム(従来型、ユニット型)
- 在宅サービス▶ ショートステイ・居宅介護支援・デイサービス(通常規模型)・ホームヘルプサービス
- 地域密着型サービス▶ グループホーム
- 委託事業▶ 地域包括支援センター桑綱

〒323-0154 栃木県小山市大字高橋132番地1

☎ (0285) 49-3636 FAX 0285-49-3633

ホームページアドレス <http://kinunosato.sakura.ne.jp/>
Eメールアドレス kinu-08@beach.ocn.ne.jp